

対馬・J [1] 3
ドンジャース [2] 4

県大会 6/7(土)、8(日) 波佐見町

【決勝】 09:56～ 1時間34分

ドンジャース	1 1 0 0 1 1 0	4
対馬・J	0 0 0 0 0 3 0	3

【三】津屋

【二】田雑、長岡
平間、原田

ドンジャースは初回到四球の松村が一塁牽制球失で二進後に津屋の左前適時打で先制。二回は永留和の中前先頭安打と犠打野選の無死一二塁に田雑が左中間二塁打し加点。だが一走が返球で三塁死後の一死二塁は二飛で二走が飛び出し転送球で併殺など二度の塁上死があった。三回到津屋の右中間三塁打も二死後で無得点。五回二死後に長岡が右線二塁打。続く遊ゴロを三塁悪送球で追加点を奪うと、六回には先頭武田の左安打から阿比留の中安打に捕逸の二三塁に田雑の中飛が犠飛となり貴重な追加点。結局これが決勝点となった。

対馬Jは五回まで二四球走者のみの無得点。六回到先頭の平間が左越えエンタイトル打。田中も左前打で続き一三塁は二者が倒れた後に原田の左線二塁打で一走も還り2点差。坂上、一宮が連続四球後に井が押し出しの死球で1点差。最終の七回は一死後に

【ドンジャース】 打安点球

④ 長岡 亮	4 1 0 0
⑤ 松村 直哉	3 0 0 1
⑥ 津屋 敏彦	4 3 1 0
⑨ 村瀬 裕亮	3 0 0 0
③ 武田 浩二	3 1 0 0
⑦ 永留 和秀	3 1 0 0
① 阿比留正臣	2 1 0 0
⑧ 田雑 陽介	2 1 2 0
② 村瀬 新吾	3 0 0 0
犠2振2残5併1	27 8 3 1

【対馬・J】 打安点球

⑤1 田中 淳也	4 2 0 0
⑨7 財部 晃	4 1 0 0
⑧ 財部 仁	4 0 0 0
③ 原田 武茂	3 1 2 1
② 坂上 仁志	2 0 0 1
④9 一宮 努	2 0 0 1
①6 井 浩	1 0 1 2
⑦ 阿比留新吾	1 0 0 0
4 多田 直樹	2 0 0 0
⑥15 平間 淳次	3 1 0 0
犠0振5残8併0	26 5 3 5

【審判】小島一輝、川崎仁、中屋隆太、山下祐喜

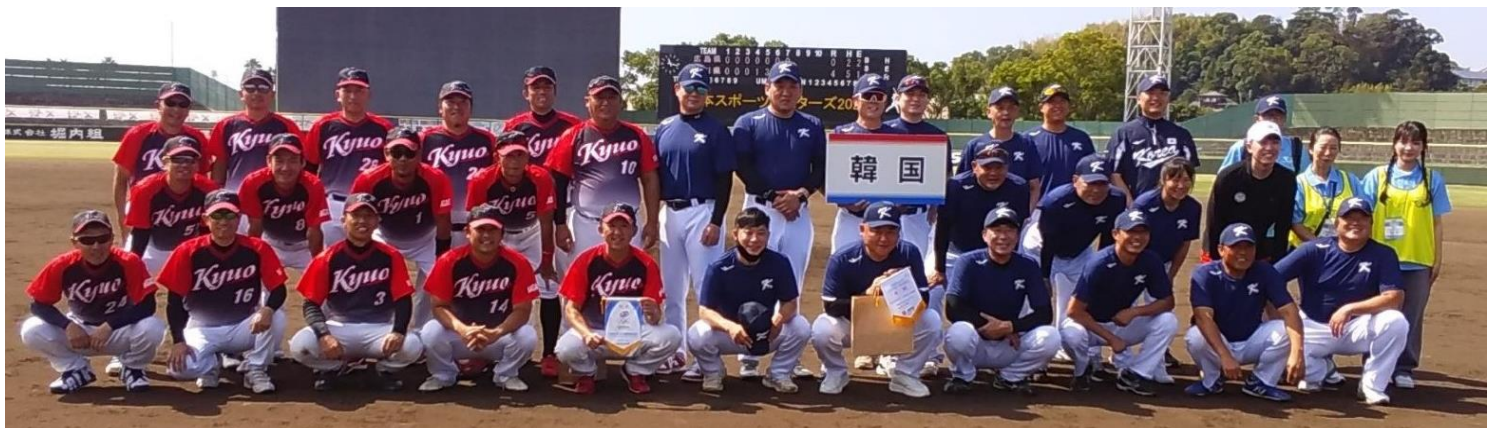
田中、財部晃が中安、左安と連打し捕逸で一死二三塁と逆転サヨナラ機を作ったが後続の中軸二者が倒れた。

優勝の『ドンジャース』



平成20年からの『日本スポーツマスターズ長崎県大会』での、対馬代表チームの戦績

年	開催地	代表チーム	予選会参加	県大会での戦績
平成20年	島原	美津島ニューベアーズ	4	【二】 4-5 島原クラブ
平成21年	島原	美津島ニューベアーズ	5	【一】 0-5 ヨシスポーツ(諫早)
平成22年	島原	美津島ニューベアーズ	4	【一】 4-3 波佐見フェニックス 【準】 4-2 佐世保西海クラブ 【決】 5-6 福江クラブ
平成23年	島原	美津島ニューベアーズ	5	雨天順延を棄権
平成24年	松浦	中対馬エンジェルス	6	【二】 1-6 松浦壮年クラブ
平成25年	五島	県大会(五島)の日程が対馬市議会議員選挙と重なり予選会の参加が無かった		
平成26年	西海	上対馬北斗クラブ	2	【二】 0-12 長崎市役所OB
平成27年	西海	巖原ブラボー	2	【二】 2-7 松浦壮年クラブ
平成28年	五島	ドンジャース	1	◆不参加
平成29年	平戸	美津島ニューベアーズ	3	【二】 4-5 長崎市役所OB
平成30年	平戸	ドンジャース	1	【一】 3-6 県北ロイヤルズ
令和元年	波佐見	美津島ニューベアーズ	4	【一】 2-5 波佐見フェニックス
令和2年	波佐見	美津島ニューベアーズ	3	新型コロナウイルス感染拡大で県大会は中止
令和3年	波佐見	巖原ブラボー	1	◆不参加
令和4年	波佐見	ドンジャース	6	◆不参加
令和5年	波佐見	球王クラブ	4	【二】 4-5 佐世保市水道局壮年
令和6年	波佐見	球王クラブ	3	【一】 2-1 松浦ST 【二】 7-2 福江クラブ 【準】 4-7 TEAM橋口'S(大村) 【三位決定戦】 7-0 ヨシスポーツ(諫早)
全国大会が長崎県(佐世保など5会場・32チーム)で開催 開催地から3チーム参加で三位決定戦勝者の球王クラブが参加				【一】 7-3 (延長9回)韓国 【二】 4-13 オール香川



令和7年	波佐見	ドンジャース	2	
------	-----	--------	---	--